

付属資料編

厚岸樹木園で見られる草花

アキノキリンソウ (キク科)

高さ70~100cmになる多年草/花は7~9月に咲く/花色は、黄/小さな株をつくり、茎はやや硬く直立/葉は幅1cm、長さ5~7cm、たくさんの小枝に分れる/頭花は狭鐘形で径12~14mm、まとまって穂状につく/花言葉は「警戒・要注意・用心」



ウツボグサ (シソ科)

高さ15~30cmの多年草/花は6~8月に咲く/花色は、紫/茎は根元で曲がっているが、上部に直立し、白い毛がある/葉は幅の狭いやや3角状卵形、いくつかの浅い鋸歯があり、1~3cmの柄がある/花は茎の先に花穂をつくり唇形、長さ1.5~2cm/花言葉は「優しく癒す」



アヤメ (アヤメ科)

高さ30~80cmの多年草/花は5~6月に咲く/花色は、青・青紫・白など/根茎は横に伸びる/葉は長さ30~50cm、幅5~12mm、細い中脈があるが目立たない/花茎は真直ぐに伸び分枝しない、花は茎頂に2~3個、外花被の根元に黄色い斑模様がある/花言葉は「吉報・優しい心」



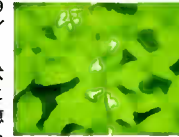
エゾイラクサ (イラクサ科)

高さ50~180cmになる多年草/花は7~9月に咲く/花色は、淡緑/茎は角張っていて短い毛が下向きにつく、雌雄異株ときと同株/葉は卵状の楕円形で、ふちにははっきりした鋸歯があり、両面に毛がある/花は葉のつけ根から出る柄に並んでまとまってつく。花被片は4枚



イヌコウジュ (ヒメジソ科)

高さ20~60cmの1年草/花は9~10月に咲く/花色は、淡赤紫/全体に細毛が多い/葉は対生し、長さ2~4cm、幅1~2.5cmの卵状披針形または長楕円形で、ふちには浅い鋸歯がある/枝先に花穂をだし、小さな唇形の花を多数つける。花冠は3~4mm、がくは長さ2~3mm



エゾエンゴサク (ケシ科)

高さ15~20cmになる多年草/花は4~5月に咲く/花色は、青紫・赤紫・白など/地下に球形の塊茎がある/葉は小葉3枚からなる複葉、小葉は楕円形だが変化する/花は茎の上部に総状につく/食用にされ、塊茎を乾燥させたものを鎮痛剤にもする



イヌタデ (タデ科)

高さ30~40cmの1年草/花は7~10月に咲く/花色は、淡紅/茎は赤味を帯び分枝し、下の方は横にはいり葉鞘に毛はない/葉は細長く先がとがった披針形で薄く、表面にまばらな毛があり長さ4~8cm、幅1~2.5cm/花は茎の上のほうに穂状につき、長さ2~2.5mm



エゾオオサクラソウ (サクラソウ科)

高さ15~30cmの多年草/花は5~6月に咲く/花色は、紅紫/葉は長い柄があり円心~腎心形で浅く7~9裂、径6~12cm、基部は心形、不整の牙齒あり、表は細毛、裏の脈上と葉柄に長軟毛がある。花は茎頂に数花、花茎の下部にも毛が多い/花言葉は「青葉の悲しみ」



イワニガナ (キク科)

高さ10cmほどになる多年草/花は5~6月に咲く/花色は、黄/茎は地面をほうように伸び、非常に細い/葉は卵形で長い柄があり薄く、長さ7~20mm、幅5~15mm/茎の先に頭花をつくり、普通は1~2個で、径2~2.5cm/胃の薬になる



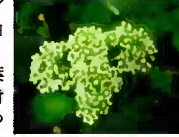
エゾキンボウゲ (キンボウゲ科)

高さ20~30cmになる多年草/花は5~6月に咲く/花色は、黄/茎は中ほどから少し上で枝分かれする/葉は掌状で深い切れ込みがあり、長さ・幅ともに2~3cm/花は茎の先に3個ほどつく。花弁は落ちやすく、径2cmくらい/果実に毛があり、茎葉は柄がない



イワミツバ (セリ科)

高さ40~100cmになる多年草/花は7~8月に咲く/花色は、白/群生する。茎は枝分かれが少なく無毛/葉はまばらな3出状複葉で、小葉は長楕円形。ふちに鋸歯がある/花は茎の先に散形につき、ひとつひとつは小さく径2mmくらい



エゾクサイチゴ (バラ科)

高さ10~15cmになる多年草/花は5~7月に咲く/花色は、白/長い走根を出して地面をはい、よくふえる/根出葉は3出複葉で、小葉は卵形。ふちに鋸歯がある/花は花茎の先に1~5個。花弁は普通5枚でやや円形、幅が広い。がく片は花弁と同数

